

# まっすぐに、しなやかに。

埼玉県立熊谷女子高等学校は、明治44(1911)年に埼玉県立熊谷女学校として創立され、今年で111年を迎える県内有数の伝統校です。卒業生は、約3万7千名を数え、その多くの方が政治・経済・文化・教育など様々な分野で活躍されています。タイトルである「まっすぐに、しなやかに。」は、本校の卒業生であり、かつて滋賀県知事、現在は参議院議員として活躍されている嘉田(かだ)由紀子さんから、在校生に向けて贈っていただいた言葉です。何事にも意欲的に取り組む生徒の様子を端的に表しています。



校長 浅海 純一

## ①「まっすぐに」真実を探究する熊女生

「まっすぐに」は、意欲的に真実を探究する理念を持つことを指しています。生徒たちが「まっすぐ」前を向いて自分の夢や目標を実現するために、本校では質の高い授業や多様な学習機会を設定し生徒へのサポートをしています。

## ②仲間と共鳴し合える「しなやか」な心を育む熊女

生徒たちが主体的に取り組む学校行事、生涯の親友と出会う部活動。これらのことに積極的に参加することで、人との共感や心のつながりを大切に「しなやか」で感性豊かな人間に成長できるのが熊女です。

## ③111年の揺るぎない伝統

様々な課題が一つの国では解決できないグローバル化の時代だからこそ、本校では世界で通用する人材を育てるため、ニュージーランドとの国際交流事業や、県内や近隣の女子高と協同して京都大学やお茶の水大学で実施する理数分野の研修会など、多くの大学との連携事業にも取り組んでいます。

111年の揺るぎない伝統がある熊谷女子高校。その先の歴史を創り上げるのは皆さんです。

さあ、「まっすぐに、しなやかに。」皆さん一人一人が持っている夢や目標を実現させながら、本校の新しい歴史を刻んでいきましょう。

紅染めて明けわたる  
空よりひろき武蔵野に  
彩なす露をしたひつつ  
学びの道に進まばや

霞たなびく花影を  
朧にうつす荒川の  
清き流れを掬びつつ  
やさしき心養はん

かがやく緑木がくるる  
教への庭に下り立ちて  
溢るる光を仰ぎつつ  
かざさん花の冠を

詞・内田常文  
曲・信時 潔  
昭和三年制定

